



# 滝田医院ニュース

022-0001 岩手県大船渡市末崎町字細浦77番地 滝田医院 **第24号**  
電話0192(29)3108 内科(循環器・消化器・呼吸器)

日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医 滝田 有(たきた たもつ)

<http://takita.webmedipr.jp/> 発行日 2010(平成22)年11月24日

## 正しい情報を集める！

### 目次:

正しい情報	1面
東北大学病院 地域医療連携ス タッフ 当院を訪問	1面
予約時間について	2面
待合室の地デジ	2面
インフルエンザ予防接種 予約終了しています。	2面

正しい情報を集める。これは医者にとつても患者さんにとつても大事なことです。

医者は「治療」する前に病気の「診断」をしなければなりません。診断+治療ではじめて「診療」したことになります。例えば胸痛にしてもいろいろな原因があります。その原因によって薬の種類や治療法が違ってくるのです。ではどのように診断するのか？それを教えてくれるのは患者さんなのです。勿論、患者さんの身体所見でわかる時もあります。それは医者が患者さんから引き出すものです。では患者さんは黙っていいいいのか？ただ胸が痛いといえば薬が決まるわけではありません。ずっと持続していたのか、それとも時々痛むのか？食事や運動によって痛くなるのか？何分くらい痛むのか？締め付けられるような激しい痛みなの

か？いつから始まった痛みなのか？痛みの回数は増えているのか？最低限このくらいの情報は必要になります。他の症状についても同じです。「具合が悪い」と言って病院に来るだけでは何の解決にもなりません。昔の漢方医のように「胸痛にはこの薬」という発想を医者はするわけでもありません。正しい診療を行うために皆さんの「情報提供」が是非とも必要なのです。診察室に入る前に自分の症状を纏めてきてもらおうと助かります。忘れそうならメモしてきて下さい。



## 臨時休診のお知らせ

11月29日(月)は

臨時休診です。

予約以外で受診の際は、まずケータイでサイトをチェックしてください。当院サイトは下のQRコードを写せばあなたのケータイに登録できます。パソコンではより充実したホームページがご覧になれます。(どんどん更新中です。)

**滝田医院**  
携帯サイト

携帯電話からも病院の情報をご覧いただけます。



## 東北大学病院地域医療連携センターメンバー 当院訪問。

去る10月22日、東北大学病院(仙台市青葉区)の地域医療連携センターのメンバー3人が、当院を訪れました。このセンターは開業医・市中病院と大学病院との連携を図り、双方を利用する患者さんの利便を図る事を目的に平成16年に設立されました。今回は志津川公立病院(南三陸町)、気仙沼市立病院、大友病院(気仙沼市)と回り、最終目的地として当院を選んでくれました。メンバー中、看護師長の仙石美枝子氏と医療ソーシャルワーカー(MSW)

の町田雄一郎氏は、当院院長が仙台と一緒に働いた時期があり、連携をさらに深めると同時に旧交を温めました。当地域の実情も説明し、東北大学病院との連携も従来以上に円滑になされることが期待されます。



(写真は当院2階院長室にて撮影。向かって右から、仙石師長、町田MSW、事務の山内さん、院長です。)

本記事は当院ホームページに掲載済みです。

## Dr.タキタの東北大学病院受診体験記

さきごろ当院を休診にさせてもらい、仙台の大学病院で検査を受けてきました。脳動脈瘤の手術後の追跡調査(フォローアップ)で脳血管を撮影してもらったのです。

結果は良好でした。手術でつけたクリップは大船渡病院、広南病院の二箇所ともちゃんとついていましたし、新しい動脈瘤も見当たりませんでした。検査の予約時間は午前10時20分でしたが、造影剤を使う検査で朝は絶食でした。腹が空いてたまらないので、早めに家を出て9時半には受付を済ませていました。放射線科の待合室ではたいぶ待たされるのだらうと思い、持って行った文庫本を読み始めました。ところがものの10数分で呼び出され、すぐ撮影も終わりました。

でも、会計は時間がかかるのだらうと思い覚悟して全体の大きな待合室で番号札を引いて待つ

ていたのですが、こちら10分前から呼ばれました。窓口で精算してもらい隣の自動支払機に現金を入れて終了しました。この時刻が何と10時20分だったのです。予約では検査の開始だったはずの時間にもう全てが終わっていたのです。

なぜでしょう？ 医者だから卒業生だから早くしてもらったのでしょうか？ そんなわけはありません。東北大病院は一日の患者が予約だけで3000人を超える日本有数の大病院になっています。私ごときを特別待遇する余裕はありません。

勝因は「早く行ったこと」に尽きると思われます。医療者は(特に大きな病院ほど)、まだいない患者さんよりそこにいる患者さんから診療する習性があると思います。私の撮影でも、9時台予約の人が何らかの事情でその場になかったため、そこにいる私を機械的に優先してくれたのでしょう。逆に言えば予約前に来てくれている患者さんは医療者にとって貴重なのです。ちっぽけな滝田医院でも事情は同じです。皆さん、ご理解下さいね。



「標牛瞑想の松」から臨む仙台市街

## 待合室に地デジテレビ導入しました。

開業以来7年半、待合室にテレビを置いていました。室内アンテナを使用していたため、一部チャンネルの映りが悪いなど、皆さんにご不便をお掛けしていました。

来年7月からの全面地デジ化に合わせて、このたび、40型の薄型テレビ(シャープ製アクオス)を導入しました。外部アンテナに接続しましたので、デ

ジタル化と併せて鮮明な画像をお楽しみいただけます。

なお待合室では携帯電話での通話をご遠慮下さい。また大きな声での会話も控えて下さい。

待合室は「浜」でも「おらい」でもありません。



テレビ設置工事は11月24日午後です。

## インフルエンザ接種 予約終了しました。

インフルエンザの予防接種が11月一杯で概ね終了しました。12月も予約済みの方には注射を続けますが、新規の予約受付は終了しましたのでご了承下さい。

昨年新型インフルエンザが大流行した記憶が残っています。また今季から小中学生も1回目は公費負担になったこともあり、児童生徒の接種人数は増えました。当院では児童生徒については今季から、学年ごとに期日を決めて接種を行う方式としました。来季も同様の方式で行う予定です。都合で予定があわない方などは勿論、他の医院さんで接種されて構いません。また接種回数が1回か2回かは

各医師の判断で決まります。当院では児童生徒は2回接種が原則です。(大人は1回接種です。)理由は、子どもさんの場合、2回接種の方が高い抗体価(免疫力)が得られるという医学的証拠(エビデンス)があること。また開業初年に中学生を1回接種にしたところ、無効例があまりにも多かったという「苦い経験」に基づいています。

児童生徒さんをお願いします。待合室は公共の場所です。病んでいる人も多いのでなるべく静粛にして待ってください。また看護師に名前を呼ばれたら元気に「はい」と返事をしてください。本人かどうかの安全確認の意味があります。待つ時は静かに、呼ばれたら元気にハイ！です。